



2021年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月13日

上場会社名 (株)オンリー
 コード番号 3376 URL <http://www.only.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村直樹

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部部長 (氏名) 河野潤一

TEL 075-354-4129

四半期報告書提出予定日 2021年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第3四半期の連結業績(2020年9月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第3四半期	3,793	15.0	3		167	64.2	100	56.5
2020年8月期第3四半期	4,464	24.1	320	58.3	466	46.7	231	59.4

(注) 包括利益 2021年8月期第3四半期 100百万円 (56.5%) 2020年8月期第3四半期 231百万円 (59.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第3四半期	20.81	
2020年8月期第3四半期	47.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期第3四半期	9,162	6,811	74.3	1,409.45
2020年8月期	9,562	6,744	70.5	1,395.64

(参考) 自己資本 2021年8月期第3四半期 6,811百万円 2020年8月期 6,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期		0.00		7.00	7.00
2021年8月期					
2021年8月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日～2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	6.5	10	66.8	200	9.7	100	1.2	20.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年8月期3Q	5,972,000 株	2020年8月期	5,972,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年8月期3Q	1,139,582 株	2020年8月期	1,139,582 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年8月期3Q	4,832,418 株	2020年8月期3Q	4,866,918 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、昨年から続く新型コロナウイルス感染症の再拡大が収まらず、2021年1月には2度目、4月には3度目の緊急事態宣言が発令され、経済活動の抑制により、企業収益、個人消費ともに厳しい状況で推移しました。国内においてもワクチン接種が始まり経済の正常化に向けて大きく動き始めておりますが、感染症の収束時期が見えず、先行き不透明な状況が続いております。

紳士服市場におきましては、スーツ着用人口が減少していることに加えて外出自粛やテレワークの導入促進に伴いワークスタイルの多様化が一層進んでおり、依然として厳しい状況が続いております。

こうした状況の中で、当社グループは、「笑顔」、「感謝」、「清掃・整頓」を行動理念に掲げ、顧客満足の最大化を目指して、以下のとおり取り組んでまいりました。

商品面につきましては、秋冬は「Your Own Colors (自分色を纏う)」をテーマに「色」に注目した商品を展開しました。ビジネスを逸脱しない絶妙な配色の生地を取り扱い、スーツの新モデルも投入することによって、高感度の顧客層の獲得や買上単価の増加に取り組みました。春夏は、ビジネスウェアの多様化に対応して、スーツとしてだけではなくジャケットとパンツをそれぞれ単品としても着回せるセットアップスーツを強化いたしました。オーダースーツにおいては納期の短縮に取り組みました。テーラーメイドスーツの納期は約3週間で約2週間に、ミニマルオーダースーツの納期は約2ヶ月を約6週間に短縮いたしました。

販売店舗につきましては、2021年4月の緊急事態宣言発令に伴い、東京、大阪を中心に当社グループが出店する商業施設に休業要請が行われました。これにより当社グループにおいても、休業や営業時間短縮を実施いたしました。店舗数につきましては、本社を置く京都市に新規開業する商業施設へオーダースーツを強化した新店舗を出店したこともあり、「オンリー (オンリープレミアム東京、オンリープレミアム、オンリーウィメン、エディットアンドオンリーを含む)」は2店舗の出店、3店舗を閉店して33店舗、アウトレット販売等を行う「スーツアンドスーツ」は6店舗の出店、3店舗を閉店して26店舗となりました。

以上により、当第3四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数合計は59店舗となりました(前連結会計年度末比2店舗増、前年同期末比増減なし)。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は商業施設の休業や外出自粛による個人消費の縮小の影響もあり37億93百万円(前年同期比15.0%減)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、家賃の減額や販促費の抑制等、経費全般の削減に努めたことにより22億72百万円(同8.2%減)となりました。

利益面につきましては、営業損失は3百万円(前年同期は営業利益3億20百万円)、経常利益は営業外収益に受取賃貸料1億86百万円、助成金収入を27百万円計上したことなどにより1億67百万円(前年同期比64.2%減)となりました。また、4月以降の商業施設の休業期間中に発生した地代家賃の減額等を特別利益に臨時休業等による収入として23百万円計上、一方で特別損失に休業期間における固定費(人件費・地代家賃・減価償却費)を臨時休業等による損失として43百万円、減損損失を45百万円をそれぞれ計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億円(同56.5%減)となりました。

なお、当社グループは紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4億円減少し、91億62百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億71百万円減少して47億29百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が1億64百万円増加した一方で、商品及び製品が2億8百万円、流動資産のその他が1億39百万円、それぞれ減少したことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億29百万円減少し、44億32百万円となりました。主な変動要因は、不動産の売却等により建物及び構築物が50百万円、土地が1億5百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ4億67百万円減少し23億50百万円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ15百万円増加し11億10百万円となりました。主な変動要因は、未払法人税等が34百万円、賞与引当金が29百万円、それぞれ増加したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ4億82百万円減少し12億40百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金金が5億4百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ66百万円増加し、68億11百万円となりました。前期の期末配当33百万円を実施した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を1億円計上したことにより利益剰余金が66百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、2020年10月14日に発表いたしました連結業績予想の前提となる計画に概ね沿った進捗となっております。第4四半期についても、当該計画に重要な変化はない見通しであることから、連結業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,919,622	3,084,046
売掛金	159,395	201,769
商品及び製品	1,251,450	1,043,232
仕掛品	4,627	4,811
原材料及び貯蔵品	264,921	234,746
その他	301,192	161,198
流動資産合計	4,901,209	4,729,805
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,614,734	1,557,590
減価償却累計額	△890,485	△883,648
建物及び構築物 (純額)	724,248	673,941
工具、器具及び備品	688,799	642,162
減価償却累計額	△619,596	△583,646
工具、器具及び備品 (純額)	69,203	58,515
土地	495,964	390,378
その他	33,116	33,116
減価償却累計額	△20,078	△22,017
その他 (純額)	13,038	11,098
有形固定資産合計	1,302,455	1,133,933
無形固定資産	50,903	39,678
投資その他の資産		
繰延税金資産	153,111	144,498
差入保証金	809,867	794,534
投資不動産	2,530,595	2,530,595
減価償却累計額	△202,593	△227,613
投資不動産 (純額)	2,328,001	2,302,982
その他	26,977	26,605
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	3,307,956	3,258,621
固定資産合計	4,661,315	4,432,233
資産合計	9,562,525	9,162,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	86,478	68,753
1年内返済予定の長期借入金	672,000	672,000
未払法人税等	—	34,195
ポイント引当金	37,232	28,767
賞与引当金	—	29,106
資産除去債務	8,403	7,598
その他	290,581	269,746
流動負債合計	1,094,697	1,110,166
固定負債		
長期借入金	1,138,000	634,000
長期末払金	134,150	134,150
退職給付に係る負債	95,343	91,527
資産除去債務	209,617	234,753
その他	146,392	146,392
固定負債合計	1,723,504	1,240,824
負債合計	2,818,201	2,350,991
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,850	1,079,850
資本剰余金	1,212,204	1,212,204
利益剰余金	4,844,319	4,911,043
自己株式	△392,050	△392,050
株主資本合計	6,744,323	6,811,046
純資産合計	6,744,323	6,811,046
負債純資産合計	9,562,525	9,162,038

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)
売上高	4,464,696	3,793,328
売上原価	1,666,830	1,523,654
売上総利益	2,797,865	2,269,673
販売費及び一般管理費	2,477,002	2,272,708
営業利益又は営業損失(△)	320,862	△3,035
営業外収益		
受取利息	2	3
助成金収入	—	27,520
受取賃貸料	186,544	186,444
その他	1,788	2,980
営業外収益合計	188,335	216,948
営業外費用		
支払利息	496	5,552
賃貸収入原価	41,359	41,325
その他	641	10
営業外費用合計	42,498	46,889
経常利益	466,699	167,024
特別利益		
固定資産売却益	—	76,278
臨時休業等による収入	49,945	23,873
特別利益合計	49,945	100,151
特別損失		
固定資産除却損	1,399	77
減損損失	7,889	45,555
臨時休業等による損失	148,058	43,841
特別損失合計	157,347	89,474
税金等調整前四半期純利益	359,297	177,700
法人税、住民税及び事業税	96,273	68,537
法人税等調整額	31,648	8,612
法人税等合計	127,921	77,150
四半期純利益	231,375	100,550
親会社株主に帰属する四半期純利益	231,375	100,550

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	231,375	100,550
四半期包括利益	231,375	100,550
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	231,375	100,550
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、経済、企業活動への深刻な影響が見込まれております。当社グループにおきましても、今後も当社グループの業績に影響が及ぶことが想定され、新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期の見通しは不透明な状況にあります。

当社グループでは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りにおいて、新型コロナウイルス感染症の影響は、2021年12月末に向けて徐々に収束し回復に向かい、2022年1月以降は例年並の売上高が見込まれることを前提としております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。